

南郷小学校の教育目標

豊かな心と自ら学び考える力をもち、たくましく生きる児童の育成

くろしお

日南市立南郷小学校通信 No.3

平成25年6月25日 文責： 校長

プール開き

今年も10日にプール開きをしました。



気温、水温や天候で水泳指導が可能かどうかを判断するので、みんな水泳指導のある日は、外の様子がたいへん気になるようです。

5、6年生は、7月24日日南市小学校水泳記録会が計画されているので、特に泳ぐ気力満々のようです。

水を少し怖いと思う低学年の児童もいますので、早く水に慣れ、十分楽しめるよう指導していきたいと考えています。

水泳指導のある朝は、水泳カードを記入していただくことになります。体温チェックもあります。いつもより、余裕をもって朝の準備をする必要があります。忘れ物があると、プールに入れません。この時期にしか水泳はできませんので、大変もったいない思いをしますので、家の声かけもよろしくお願ひします。

集団下校班の確認



5月31日は、風水害の避難訓練をして、集団下校の練習をしました。

それを受けて、

6月11日には、集団下校班を再確認する意味で、昼休み終了後に集団下校班での集合を行いました。

これから、台風のシーズンでもあり、集団下校をする事態が発生することも大いに考えられます。各班のメンバーをしっかりと確認する機会としました。家でも、自分の住所、電話番号、保護者名等言えるか確認して下さい。

6年生の福祉体験



総合的な学習の時間に、6年生が福祉体験をしました。

1つは、車いす体験をしました。車いすに乗ったり、車いすを押したりすることで、手足の不自由な方々の身になってみることでした。2つは、体に装具をつけて、体の動きを制限して、お年寄りの方の活動の仕方を実感することをしました。3つは、アイマスクをつけて、目の不自由な方の身になって、学校の廊下や階段を歩いたり、アイマスクをしている人の補助の仕方を学んだりしました。



5つは、手話体験をしました。

手話の表現の仕方には、形や漢字、様子であったり、ひらがなでの表現があたりすることを学びました。



毎回、日南市社会福祉協議会の方とボランティアサークルの方々が指導に来て下さいました。多くのアドバイスをしてもらい、6年生みんなが、疑似体験をすることができました。

2学期に、点字体験も計画しています。

多くの体験をすることで、困っている方へ、6年生としてどんな行動ができるのかや、誰にも安全で思いやりのある環境の大切さについて、しっかり学習することができ、有意義な体験となつたようです。

「みんなの学校」



6月18日の宮崎日々新聞の「みんなの学校」で本校が紹介されました。4月から6年生が中心になって、原稿を作成してくれました。1ページを使って、南郷小の代表的な行事が、6年生が分担して作った原稿を使って紹介されました。運動会の衣装や海の青が鮮やかな紙面となって、表現されました。

掲載されたその日、宮日新聞南郷販売所の此本さんが、南郷小が新聞に掲載された記念にということで、80部もその日の新聞を寄贈して下さいました。6年生全員にプレゼントし、各学級にも、配付して掲示してもらうようにしました。たくさん贈っていただき感謝しています。玄関にも、ラミネート加工して掲示しました。

他校や地域の方から、「見ましたよ」と声をかけていただき、反響の大きさにも驚いています。宮日新聞社にも、感謝しています。



交通事故0をめざそう。

放課後や休日になると、地区で自転車に乗っている児童をよく見かけます。交通ルールを守っていなかったり、遠出をしていたりする人も時々いて大変心配です。スピードが出ますので、ぶつかると大きな事になります。家庭でも、子供さんの自転車の乗り方について把握し、指導をお願いします。

あいうえお委員会



6月19日にあいうえお委員会の「教育懇話会」を行いました。「子どもを、一人前の人間に成長させる。乗り越える力を育てる。子どもといっしょに成長する」ということを念頭において、『親子関係を育てる』ことについて、校長の立場と、親の立場から、校長が話をさせていただきました。

1 親が一生懸命働く姿をみせる

- ・人生楽しいことばかりではない。大変なことや苦しいことがあるから、うれしいことやがんばったことが光る。

2 12歳までの保護者と子どもとの関わりが「黄金のルール」

- ・我が家のルールを決める
- ・横のつながりをもつ。客観的に自分を見ることができる。

3 自分を変える

- ・他人と過去は、変えられないが、自分と未来は変えられる。
- ・「どうしてこうなったんだろう。どうしたらよかったです」など、自分の行動を変える視点で考える。



「人が忘れられない感動の出会いをするとき、それは決まってピンチに遭遇したときだ。人生のピンチのときに天使が現れる」

子どもは親や大人の思い通りには、なりませんが、子どもの成長のためには、何でもできる気がします。プラス思考で子育てができるといいですね。

【生活目標】

友達や自分のよいところを見つけよう



【保健目標】

夏の衛生に気をつけよう



【給食目標】

みんなで協力して

楽しい給食にしよう

7月の行事予定

7月 3日 マグロン集会

4日 参観日

地区懇談会（夜）

17日 非行防止教室（上学年）

18日 非行防止教室（下学年）

22日 終業式

23日～夏休み



24日 水泳記録会